

アセトアミノフェン 200mg/g 細粒

溶出試験 本品の表示量に従いアセトアミノフェン ($C_8H_9NO_2$) 約 200mg に対応する量を精密に量り、試験液に水 900mL を用い、溶出試験法第 2 法により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験開始 30 分後、溶出液 20mL 以上をとり、孔径 $0.45\mu m$ 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 10mL を除き、次のろ液 3mL を正確に量り、水を加えて正確に 100mL とし、試料溶液とする。別にアセトアミノフェン標準品を 105℃で 2 時間乾燥し、その約 0.02g を精密に量り、メタノール 2mL を加えて溶かし、水を加えて正確に 200mL とする。この液 7mL を正確に量り、水を加えて正確に 100mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、水を対照とし、吸光度測定法により試験を行い、波長 243nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の 30 分間の溶出率が 80% 以上のときは適合とする。

アセトアミノフェン ($C_8H_9NO_2$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= \frac{W_S}{W_T} \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 1050$$

W_S : アセトアミノフェン標準品の量 (mg)

W_T : アセトアミノフェン細粒の秤取量 (g)

C : 1g 中のアセトアミノフェン ($C_8H_9NO_2$) の表示量 (mg)

アセトアミノフェン標準品 アセトアミノフェン標準品 (日局)。

アセトアミノフェン 200mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり，試験液に水 900mL を用い，溶出試験法第 2 法により，毎分 50 回転で試験を行う．溶出試験開始 15 分後，溶出液 20mL 以上をとり，孔径 0.45 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液 10mL を除き，次のろ液 3mL を正確に量り，水を加えて正確に 100mL とし，試料溶液とする．別にアセトアミノフェン標準品を 105 で 2 時間乾燥し，その約 0.02g を精密に量り，メタノール 2mL を加えて溶かし，水を加えて正確に 200mL とする．この液 7mL を正確に量り，水を加えて正確に 100mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，水を対照とし，吸光度測定法により試験を行い，波長 243nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する．

本品の 15 分間の溶出率が 80% 以上のときは適合とする．

アセトアミノフェン ($C_8H_9NO_2$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 1050$$

W_S : アセトアミノフェン標準品の量 (mg)

C : 1 錠中のアセトアミノフェン ($C_8H_9NO_2$) の表示量 (mg)

アセトアミノフェン標準品 アセトアミノフェン標準品 (日局) ．